



▼ 児童数 5月現在

学年	人数	家庭数
あおぞら	7	6
エジソン	2	2
1年	12	8
2年	15	9
3年	18	12
4年	12	10
5年	16	16
6年	13	13
総計	95	76

▼ 教職員 4月現在

校長	非常勤講師
教頭	養護教諭
指導教諭	事務職員
教務主任	教員業務支援員
あおぞら担任	スクールカウンセラー
エジソン担任	スクールサポーター
1年担任	スクールサポーター
2年担任	スクールサポーター
3年担任	作業員
4年担任	主任調理員
5年担任	調理員
6年担任	調理員
通級指導教室1	調理員
通級指導教室2	調理員
児童支援	調理員

▼ 学校施設



▼ 峰山小学校の沿革

- | | |
|--|---|
| <p>明治2年 藩学敬業堂を敬業館と改称、不断町小学校開設</p> <p>12年4月 中郡第2組峰山小学校と改称</p> <p>28年1月 新校舎落成</p> <p>36年4月 組合立を廃し、峰山尋常高等小学校と改称</p> <p>大正3年4月 峰山女学校を付設</p> <p>昭和2年3月 奥丹後大震災のため壊滅
殉職教職員8名園児・児童・生徒204名
現在地に新校舎落成移転</p> <p>4年11月 学校給食を開始</p> <p>9年10月 校歌制定</p> <p>10年 国民学校令により峰山国民学校と改称</p> <p>16年4月 学校教育法により峰山町立峰山小学校と改称</p> <p>22年4月 障害児学級（現特別支援学級）設置</p> <p>35年1月 火災により教室棟全焼</p> <p>38年2月 校舎再建第1期工事着工</p> <p>39年3月 教室棟竣工</p> <p>40年1月</p> | <p>昭和40年4月 体育館竣工</p> <p>42年8月 スキー場完成</p> <p>48年7月 プール完成</p> <p>51年9月 ことばの教室設置</p> <p>56年9月 特別教室棟及び南昇降口改築竣工</p> <p>平成4年8月 教室棟全面改修 総工費1億5000万円</p> <p>5年8月 特別教室棟全面改修 総工費1億5000万円</p> <p>7年4月 給食調理室改築工事</p> <p>10年11月 コンピュータ教室設置</p> <p>13年11月 「総合的な学習の時間」研究発表会</p> <p>16年4月 京丹後市誕生 京丹後市立峰山小学校と改称</p> <p>23年7月 教室棟・体育館 耐震化補強工事</p> <p>24年3月 耐本館機能を全て教室棟に移転、講堂棟閉鎖</p> <p>26年11月 特別教室棟耐震化補強工事完了</p> <p>29年9月 普通教室、図書室等に空調設備を設置</p> <p>令和3年 全児童にタブレット端末を貸与開始</p> <p>令和5年 擁壁改修</p> |
|--|---|

令和6年度 学校要覧

峰山小学校の教育



校歌

梅田俊一 作詞
梅田志づ 作曲

一 桜咲く 山のふもと
紅葉照る 丘のほとり
空におう 光をあびて
簞ゆるは 我等が母校

二 人の世の 栄えを求め
福祉願ひ 勉め励みて
うるわしき この学舎に
伸びゆくは 若き我等よ

三 いざ友よ 声高らかに
この園を 讃え歌わん
いざ友よ 心を協わせ
この道を 歌い進まん

峰山学園 京丹後市立峰山小学校

〒627-0013 京都府京丹後市峰山町不断1番地
TEL 0772-62-0077 FAX 0772-62-0377
URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/mineyama-es/>
E-mail mineyama-es@kyoto-be.ne.jp



教育目標

すべての子どもがつながりながら **社会的な自立** を目指して力を伸ばし合う

学び合う



自分の考えをもつ 自分の考えを伝える

授業づくりを通して学級づくりをおこなう視点を大切に、「一人一人は違う」ということを大前提として、子どもたちが人間関係を深めながら、自分の考えを広げる授業をつくります。



- かかわり合いの中で学ばせる。話し合い、伝え合い、学び合いによる教科指導をする。
- 授業の中で「6つの力（考えを持つ、考えを伝える、挑戦する、仲間と解決する、相手の立場で想像する、違いを認める）」をつける。
- 「分からない」と言える子ども、分からないことを大切に学習集団を育てる。
- 子どもが仲間と関わり合いながら何をどう学んでいるかという視点で授業を見る。

高め合う



自分の力で挑戦する 仲間と問題を解決する

子どもたちが楽しいことをやりたいと思ひ、よりよい自己決定ができ、失敗しながらも自分たちでやってみて、楽しかったことを仲間と喜び合うことができるような活動をつくります。



- 子どもたちが自分たちで決め、話し合い、折り合いを付け、問題を解決し、成長に気付き合う取組をつくる。
- 子どもが失敗から学び、やり直すことを大切にする。失敗が許され、やり直しができる学校にする。
- 一人一人の願いを集めた目標づくりをする。一人一人の願いをかなえるために、学級や取組の目標をつくる。
- 指示・命令ではなく、自分で考え、判断し、動けるようにする。そのために、学校のルールや決まりは最低限に絞る。

認め合う



相手の立場で想像する ちがいを認める

「人は違って当たり前であり、多様性は尊重される」という考え方を学校全体に広げ、どの子どもそれぞれの自立の目標に向かえるように支持的・相互支援的な学校をつくります。



- 人は多様であることを当たり前として、すべての子どもの特性や個性、そのらしさが尊重される学級、学校にする。
- 困っている子に気付いて関わろうとする子どもを育てる指導、その子を取りまく集団が変わる指導を大切にする。
- どの子にもわかりやすく工夫した一斉指導や、どの子ども参加できる集団活動をつくる。
- 相手の立場で考え役に立ちたいと思う自己有用感、人が喜んでくれて嬉しいと思う自己存在感を育てる。

地域とともに



地域の人々、地元企業、ボランティア等と連携し、地域から学びを深めます。地域を通して、将来に生きて働く価値ある学びを積み上げます。



学び合いの学習が生まれる学校 子どもがつながり高め合う学校 全ての子どもにあたたかな学校



主な行事予定

4月20日(土)	授業参観・PTA総会	10月16日(水)	小学校駅伝競走大会
4月22日(月)	振替休業	10月23日(水)	チャレンジランニング大会
5月24日(金)	峰みんなのスポーツフェスティバル	11月8日(金)	えがおいっぱい秋祭り(仮)
5月27日～6月5日	個人懇談	11月30日(土)	授業日(PTA特別授業)
6月5日(水)	小学校陸上記録会 (6年生)	12月2日(月)	振替休業
6月27日(木)	授業参観	12月24日(火)	2学期終業式
7月19日(金)	1学期終業式	1月7日(火)	3学期始業式
8月27日(火)	2学期始業式	1月21日(火)	授業参観
9月19・20日	修学旅行(6年生)	2月16日(日)	授業参観・PTA総会
9月26日(木)	校外学習(1～5年生)	2月17日(月)	振替休業
		3月21日(金)	卒業証書授与式
		3月24日(月)	修了式

校内研究



つながりの中で学び合う力が豊かに育つ授業づくり ～聴き合い、話し合い、教え合う子どもたちの姿を目指して～

子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を追究します。そのために、授業の中で子どもたちのつながりを育み、温かな人間関係の中で学び合う力が育つ授業づくりの研究を進めていきます。「①自分の考えを持つ ②自分の考えを伝える ③自分の力で挑戦する ④仲間と問題を解決する ⑤相手の立場で想像する ⑥ちがいを認める」という6つの力を、授業を通して育てます。